

Ver.5.22 バージョンアップ情報(2021/12/1)※2022/1/24 追記

LandForms シリーズ(Ver.5.22)の主な変更点は以下のとおりです。

詳細は各ページをご参照ください。

新機能・新要素

閉合等高線除外機能

(p1)

指定面積以下の閉合等高線を
計算結果から除外します

E57 ファイル読込機能

(p1)

主な機能追加・変更点・修正点

SXF 自動位置合わせ

(p2)

簡易断面結線情報

(p2)

簡易断面色分け表示

(p4)

背景画像透過読込

(p3)

その他 表示変更・ 不具合修正

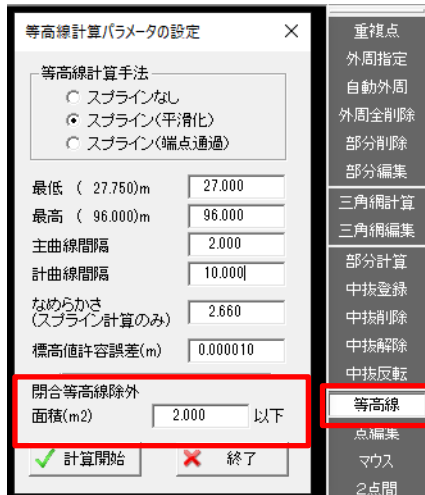
新機能・新要素

● 閉合等高線除外機能（「地形」>「等高線」ボタン）

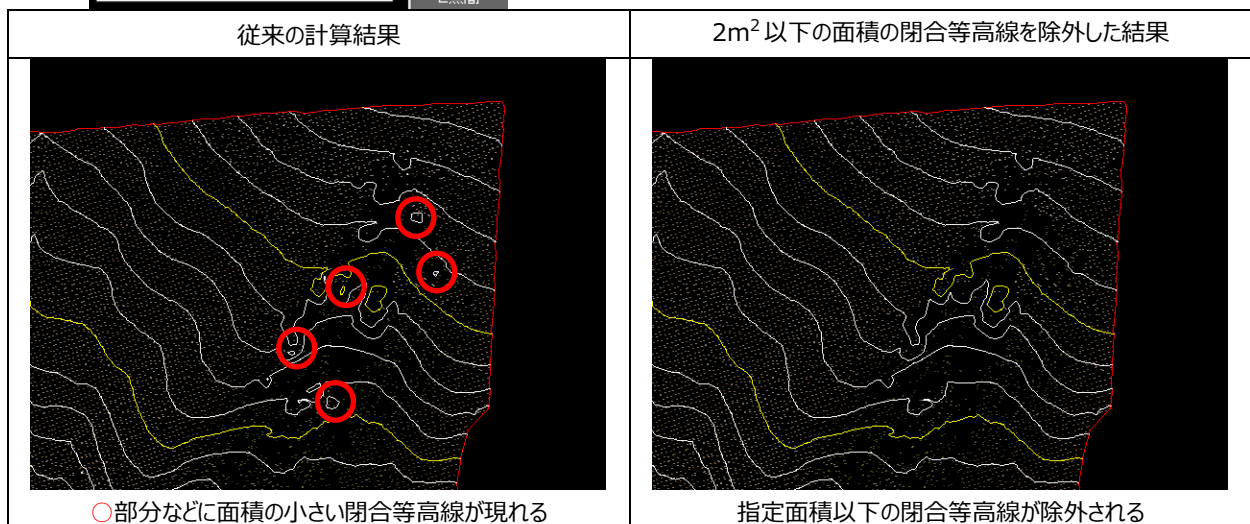
指定した面積以下の閉じた等高線を計算結果から除外します。

点群データによっては微細な地形変化に伴い小さな閉合等高線が多く発生する場合がありますが、それらを計算に含めたくない場合に活用できます。

計算手順

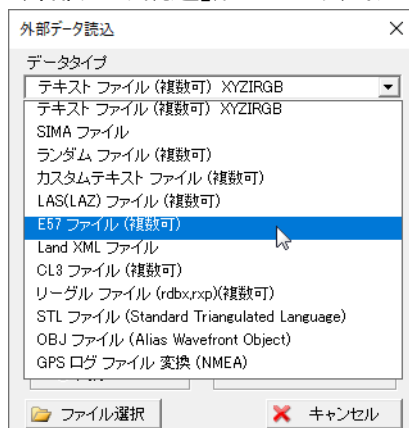


- ①「地形」>「等高線」を選択します
- ②通常通り主曲線間隔等を入力します
- ③除外する面積を入力し「計算開始」をクリックします



● E57 ファイル読込機能を追加（ファイルメニュー「外部データ読込」）

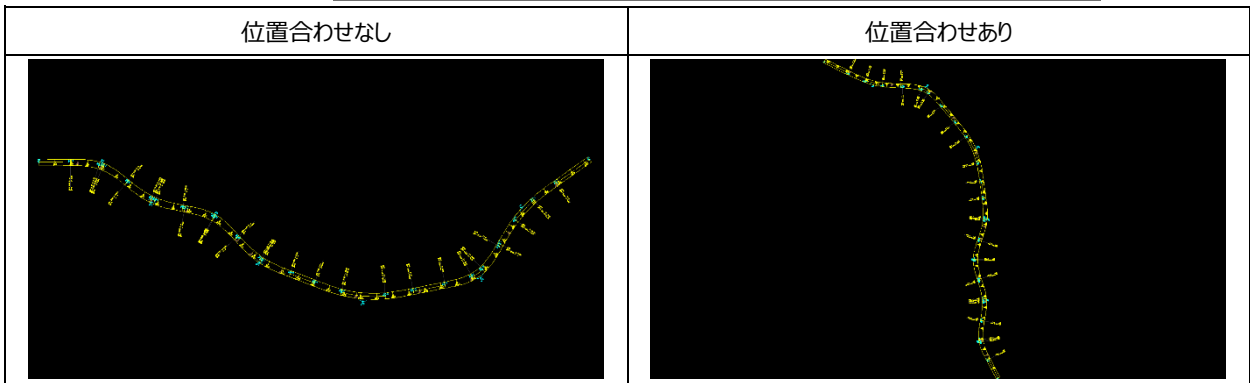
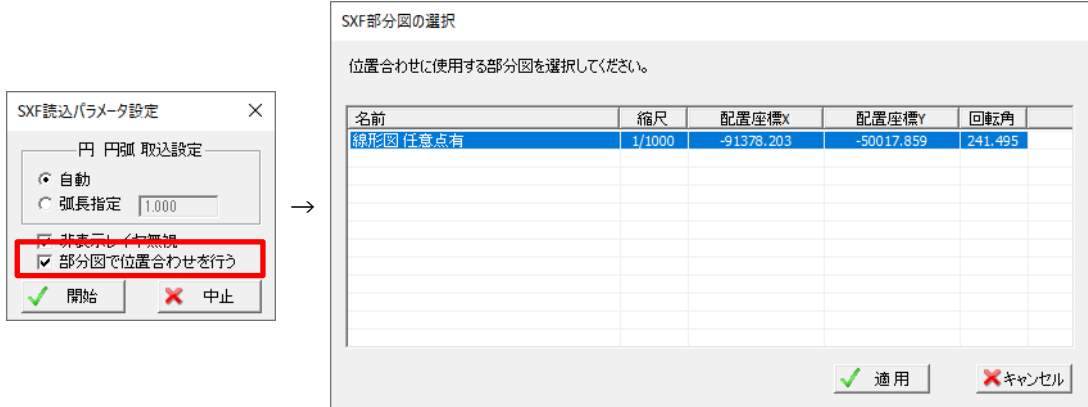
「外部データ読込」から E57 ファイルを読み込めるようになりました。



追加・変更・修正

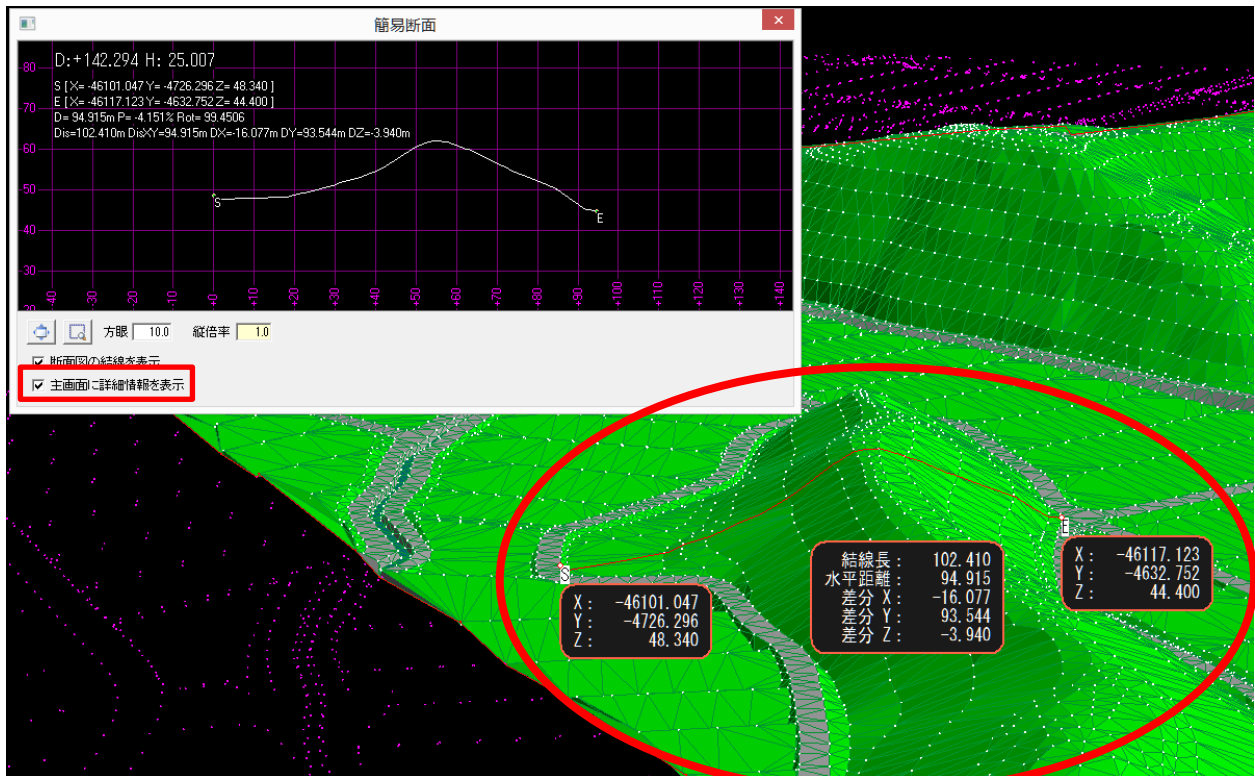
追加

- **SXF 自動位置合わせ** (表示メニュー「背景表示」>「背景ベクタ選択」>「DXF, SXF(P21, SFC)選択」) 部分図を選択して位置合わせが行えるようになりました。



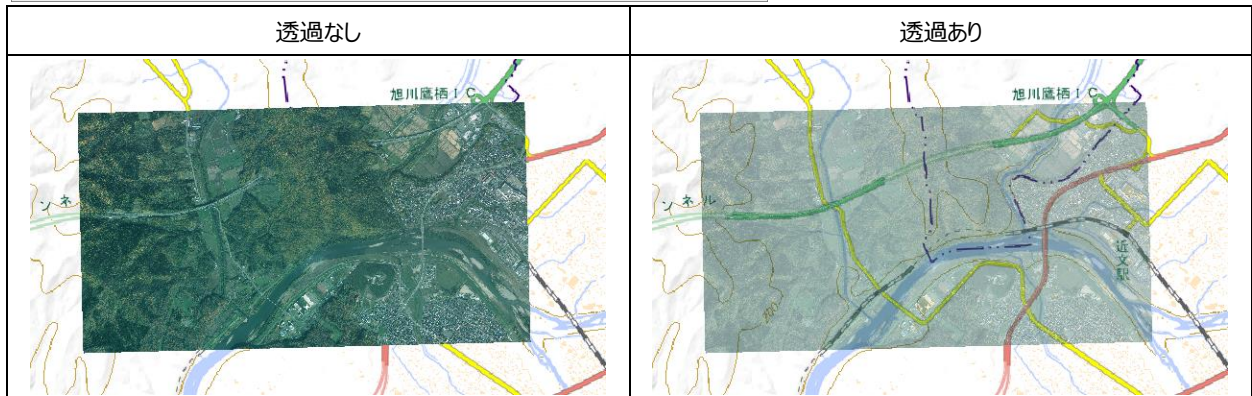
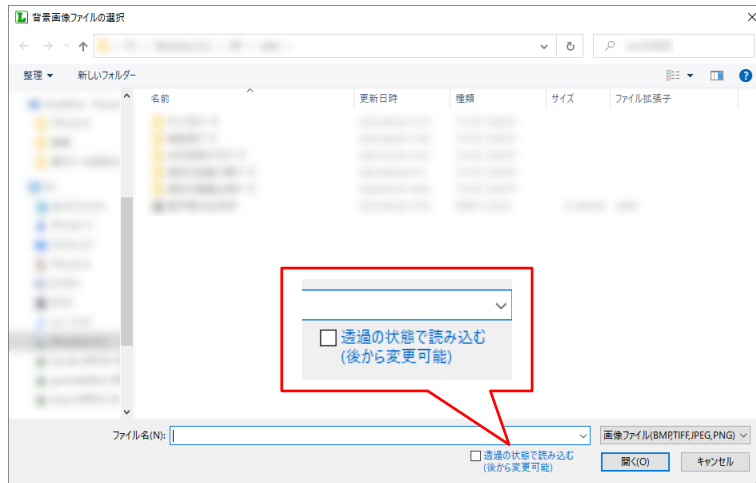
- **簡易断面結線情報表示** (「地形」>「簡易断面」ボタン)

簡易断面ダイアログだけでなく、主画面にも結線情報を表示できるようになりました。



- **背景画像透過読込** (表示メニュー「背景表示」>「背景画像選択」)

背景画像読込時に透過状態を選択して読み込めるようになりました。また主画像の透過が可能になりました。読み込んでいる背景画像が1つでも、地理院タイル等に透過状態で重ねて表示することができます。



- **横断計画**

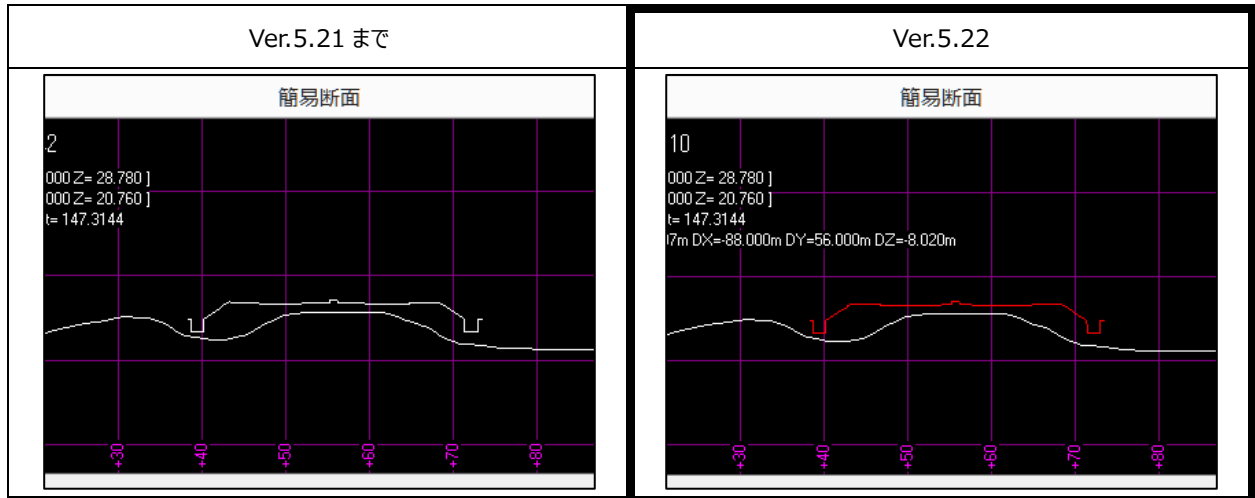
- ・ ファイルメニュー「LandXML 出力」

出力要素に「横断形状要素」「主測点間隔」「副測点間隔」「BP 追加距離」の項目を追加しました。

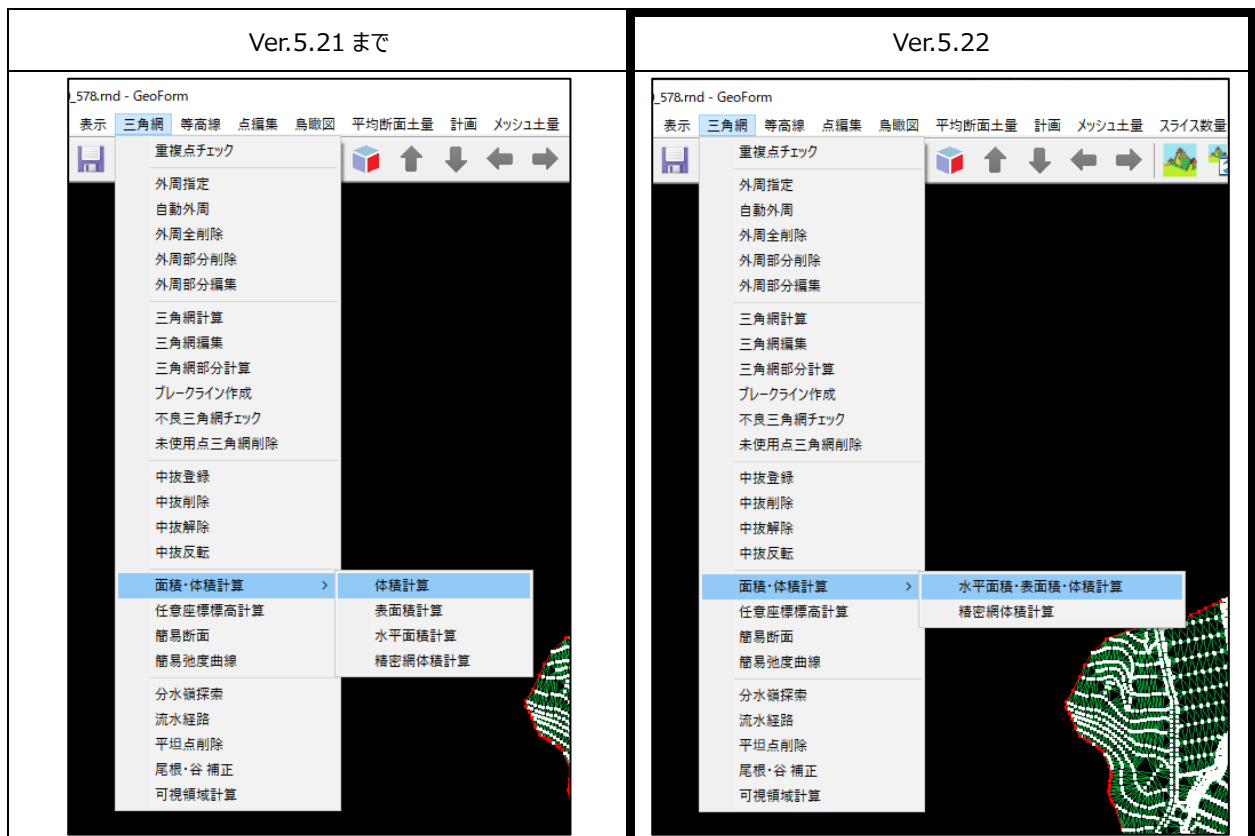
変更

 ● **簡易断面色分け表示**（「地形」>「簡易断面」ボタン）

中抜色の三角網が、簡易断面ダイアログ上でも色分け表示されるように変更しました。


 ● **面積・体積計算メニュー統合**（三角網メニュー「面積・体積計算」>「水平面積・表面積・体積計算」）

従来の「体積計算」「表面積計算」「水平面積計算」メニューを統合し、ダイアログを一つにまとめました。



● 共通

- BigTiff フォーマットの画像に対応
(GeoForm、等高線・メッシュ標高作画、線形図・平面図、DATA Cleaner、XYZ-MESH)
- LAS 分類コード読み込み設定ダイアログのキャンセル動作を、読み込み自体を中止するように変更
(ファイルメニュー「外部データ読込」、DATA Cleaner>ファイルメニュー「ファイルを開く」、XYZ-MESH>「データ読込」)
- ランダム点入力設定ダイアログで、各機能とは無関係な項目を選択できないように変更
(「地形」>「オフセット」ボタン、「4点交点」ボタン、「平行」ボタン)

● GeoForm

- 「地形」>「オフセット」ボタン
既存点をドラッグせずに選択した場合、方向角と距離で直前の値を保持するように変更
- 「スライス」>「面積計算」ボタン
小数点以下の桁数を6桁で指定した場合、表コピーでクリップボードにコピーする値も6桁に変更
- 表示メニュー「背景表示」>「背景画像選択」
「半透明」を「透過」表記に統一
- 表示メニュー「背景表示」>「背景ベクタ選択」>「DXF, SXF(P21, SFC)選択」
SXFを選択した際、同名部分図の複数設置に対応

● ビデオ鳥瞰

- 表示メニュー「オブジェクト設定」
モデル追加時に、走行車両としても使用するか選択できるように変更

● 縦断図・横断図

- ファイル読み込み時
縦断測点間隔の小数值を指定して読み込むように変更

● 横断図(計画)

- DXF 出力の寸法を、寸法属性で出力するように変更

修正**● 共通**

- ・ 特定条件の画像ファイルの読み込みに失敗する場合がある（拡幅・片勾配、横断計画、DATA Cleaner）
- ・ 特定条件の PNG ファイルを読み込むと色が正しく表示されない（DATA Cleaner、XYZ-MESH）

● GeoForm

- ・ OpenGL を使用した立体表示時に、TIFF 画像が正しく表示されない
- ・ 「地形」>「部分編集」ボタン
編集したい点を 2 度クリックすると動作がおかしくなる
- ・ 「地形」>「等高線」ボタン
追加作成を行うと、正しい結果が保存されない場合がある
- ・ 「地形」>「2 点間」
マウスアイコンをクリックし任意で点を追加する時、確認ダイアログを「いいえ」で中止しても点が作成される場合がある
- ・ 「地形」>「簡易断面」ボタン
結線しない設定にすると、最初の 1 点が表示されない
- ・ 「断面」>「路線計算」ボタン
追加距離がマイナス値の時、役杭名が正常に計算できない場合がある
NO 測点間隔、縦断測点の間隔に小数点を指定すると、NO 測点名が正しい名前にならない
- ・ 「断面」>「路線(主要点)」ボタン
点名を設定せずに保存したファイルを、再度読み込むと正しく読み込めない
- ・ 表示メニュー「表示設定」>「ランダム点順序補正」
点名表示および標高表示と組み合わせると正しく点順序補正が行われない
- ・ 表示メニュー「表示設定」>「段彩設定」
縞段彩色指定ダイアログで、「←無視」ボタンが ON にしても反映されない
- ・ 表示メニュー「背景表示」>「背景画像選択」
位置情報の無い画像を追加読み込みすると強制終了する
- ・ 表示メニュー「背景表示」>「国土地理院」>「国土地理院タイル表示」
特殊タイル選択画面で、利用可能タイルデータのリストが正常に取得できない

● ビデオ鳥瞰

- ・ ファイルメニュー「配布用データセット作成」
計画データを追加で読み込み、データ入れ替えを行うと正常に作成されない場合がある
- ・ 表示メニュー「面設定」
Windows の項目サイズの変更で拡大設定した状態で、「面設定」機能を使用すると強制終了する場合がある
- ・ 表示メニュー「オブジェクト設定」
特定の位置にモデルを配置すると正しく表示されない
Windows 10 でダイアログが正しく表示されない

● 横断計画

- ・ ファイルメニュー「LandXML 出力」
line 要素のプロパティ名が lavel となっていたのを label に修正
縦断 VCL の出力値が、VCI の値を出力している

- **横断図(計画)**

- ・ ファイルメニュー「印刷」「印刷プレビュー」
指定した配色で印刷されない

- **線形図・平面図**

- ・ 任意断面で作成した縦横断データの読み込み時、意図しない結線が描画される
- ・ 上記データを DXF 出力する時、POLYLINE で保存すると意図しない結線が出力される

以上